



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月11日

上場会社名 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
 コード番号 2573 URL <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部担当
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 矢吹 健次
 (氏名) 前田 則彦

上場取引所 東 札
 TEL 011-888-2051

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	11,747	1.2	△522	—	△473	—	△492	—
23年12月期第1四半期	11,607	△9.3	△209	—	△189	—	△302	—

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 △487百万円 (—%) 23年12月期第1四半期 △303百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	△13.47	—
23年12月期第1四半期	△8.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	46,461	36,961	79.6
23年12月期	47,707	37,668	79.0

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 36,961百万円 23年12月期 37,668百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,800	△3.8	30	△94.0	30	△94.4	20	△95.2	0.55
通期	56,100	△1.7	1,500	3.6	1,550	3.1	1,250	△52.8	34.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	38,034,493 株	23年12月期	38,034,493 株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	1,498,118 株	23年12月期	1,498,118 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	36,536,375 株	23年12月期1Q	36,537,146 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の景気回復に対する期待の高まりや、日銀による金融緩和強化を受けて輸出産業を中心に株価の回復が見られておりますが、一方で円安及び中東の情勢不安による燃料輸入価格の上昇が進むなど、依然として厳しい状況にありました。

清涼飲料業界では、生活者の低価格志向に対応するため、競合の価格攻勢が激しさを増す一方で、飲料水に対する価値観の変化を背景に、高付加価値商品の展開による市場競争も激化しました。また、北海道においては低温や大雪の影響で、個人消費の動きが鈍く推移するなど、厳しい市場環境が続きました。

このような状況のなかで、当社グループは、主要品目の店舗売り場拡大に注力するとともに、新規開拓の強化を継続して行い、セールスの拡大をはかりました。また、自動販売機ビジネスにおける販売促進費の適正化や、収益性の高い商品の販売強化を継続して実施し、収益の改善をはかりました。さらに、自社製造比率の向上による原価の低減及び新製品導入への対応力強化を目的として、多様な形状の製品を生産することができる生産設備を建設しました。加えて、北海道産牛乳を100%使用した「ジョージア ミルクコーヒー」を北海道限定で発売するなど、原材料も含めた地産地消の製品設計を推し進めました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、117億4千7百万円（前年同期比1.2%増）、営業損失は5億2千2百万円（前年同期は2億9百万円の営業損失）、経常損失は4億7千3百万円（前年同期は1億8千9百万円の経常損失）、四半期純損失は4億9千2百万円（前年同期は3億2百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、464億6千1百万円（前連結会計年度末は477億7百万円）となりました。これは主に、有形固定資産が増加したものの、現金及び預金、受取手形及び売掛金、商品及び製品が減少したことによるものです。

負債は95億円（前連結会計年度末は100億3千9百万円）となりました。これは主に賞与引当金が増加したものの、買掛金が減少したことによるものです。

純資産は、369億6千1百万円（前連結会計年度末は376億6千8百万円）となりました。これは主に、利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年2月9日に公表しました予想に変更はありませんが、実際の業績は様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,194	7,771
受取手形及び売掛金	4,422	4,196
商品及び製品	3,862	3,514
原材料及び貯蔵品	155	409
繰延税金資産	22	32
その他	2,137	2,177
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	20,781	18,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,295	7,653
機械装置及び運搬具(純額)	2,312	2,638
販売機器(純額)	4,226	4,268
土地	6,091	6,091
建設仮勘定	1,137	2,317
その他(純額)	773	880
有形固定資産合計	21,836	23,849
無形固定資産		
ソフトウェア	704	673
その他	22	22
無形固定資産合計	727	695
投資その他の資産		
投資有価証券	417	425
長期貸付金	359	372
前払年金費用	2,794	2,624
その他	833	444
貸倒引当金	△41	△40
投資その他の資産合計	4,362	3,827
固定資産合計	26,926	28,372
資産合計	47,707	46,461

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,394	2,797
未払金	1,666	1,733
未払法人税等	202	39
賞与引当金	—	246
解体撤去引当金	273	273
環境対策引当金	3	—
設備関係未払金	1,064	1,115
その他	1,719	1,590
流動負債合計	8,325	7,796
固定負債		
繰延税金負債	1,063	989
資産除去債務	103	102
退職給付引当金	91	80
その他	455	530
固定負債合計	1,713	1,703
負債合計	10,039	9,500
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,935	2,935
資本剰余金	4,924	4,924
利益剰余金	30,698	29,986
自己株式	△899	△899
株主資本合計	37,658	36,946
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10	15
その他の包括利益累計額合計	10	15
純資産合計	37,668	36,961
負債純資産合計	47,707	46,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	11,607	11,747
売上原価	7,313	7,736
売上総利益	4,294	4,011
販売費及び一般管理費	4,504	4,533
営業損失(△)	△209	△522
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	0	0
その他	36	57
営業外収益合計	40	61
営業外費用		
固定資産除却損	9	4
寄付金	6	3
遊休資産減価償却費	2	2
その他	2	2
営業外費用合計	20	12
経常損失(△)	△189	△473
特別利益		
投資有価証券売却益	10	—
退職給付制度改定益	30	—
その他	1	1
特別利益合計	41	1
特別損失		
固定資産除売却損	79	70
災害による損失	15	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	74	—
その他	2	0
特別損失合計	172	71
税金等調整前四半期純損失(△)	△320	△544
法人税、住民税及び事業税	30	35
法人税等調整額	△49	△87
法人税等合計	△18	△52
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△302	△492
四半期純損失(△)	△302	△492

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△302	△492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	4
その他の包括利益合計	△1	4
四半期包括利益	△303	△487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△303	△487
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。